

令和 6 年度 入湯税の使途状況

入湯税は、地方税法第 701 条の規定により、環境衛生施設、鉱泉源の保護管理施設及び消防施設その他消防活動に必要な施設の整備並びに観光の振興（観光施設の整備を含む。）に要する費用に充てるため、課税するものとされている。

揖斐川町においては、地方税法に基づく町税条例の規定により、入湯客 1 人 1 日について、100 円を課税しており、令和 6 年度決算における収入済額は、13,615,500 円となっている。

【入湯税充当事業】

（単位：千円）

事 業 名		事業費	財源内訳				
			特定財源			一般財源	
			国県支出金	地方債	その他	入湯税	その他
消防設備等の整備	防火水槽修繕工事	9,398		6,900		1,439	1,059
	小 計	9,398		6,900		1,439	1,059
観光施設の整備	久瀬観光施設修繕工事費	21,694		3,500		8,493	9,701
	小 計	21,694		3,500		8,493	9,701
観光振興 （観光施設の整備を除く）	揖斐川町観光ツアー補助金	6,586				3,684	2,902
	小 計	6,586				3,684	2,902
合 計		37,678		10,400		13,616	13,662